

乗務員の乗務前アルコール検査未実施事案について

本年2月1日、福岡西鉄タクシー(株)におきまして、乗務前のアルコール検査を実施せずに運行する事案が発生していたことが社内調査で判明しました。

ご利用のお客さまにご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

なお、本事案に起因する事故は発生しておりません。

記

- 発生日時 2025年2月1日(土)
- 当該乗務員 福岡西鉄タクシー(株) 大楠営業所所属
- 概要 [2月1日]
6時59分 乗務員が大楠営業所に出勤。
7時05分 アルコール検査を実施したうえで出庫前点呼を受けるべきところ、検査を受検せずに先に点呼を受けた。運行管理者も検査の有無を確認しないまま点呼終了。
8時25分 検査の受検を失念したまま乗務を開始。
22時35分 乗務終了。
23時35分 アルコール検知を受検(0.00mg)、退勤点呼を受けて退社
- 発覚の経緯
 - 本年4月7日、運行管理者がアルコール検査の有無を記載する運行管理表を確認していたところ、当該乗務員が検査を受検していないことが判明しました。
 - 本件を受け、本年2月1日から4月10日までの当社全乗務員のアルコール検査実績を再調査したところ、検知漏れはございませんでした。
- 走行距離 約155km(うちお客さま乗車 約90km)
- 乗車人数 46名
- 原因 乗務前アルコール検査手順の不徹底と管理体制の不備
- 再発防止策
 - アルコール検知機器の運用手順の再徹底
 - 乗務員および点呼担当者に対する指導の実施
 - アルコール検知実施状況の記載徹底
(運行管理表および運行日報への検知記録の記載)
 - アルコール検知結果と連動した鍵管理システムの導入(2025年9月導入予定)
 - 定期的な内部監査の実施